

2025
12/6
[土]

オープニングイベント

場所 松山城本丸広場

時間 11:00~12:30

松山城の魅力に迫る!
ネゴシックストークショー



特別ゲスト
ネゴシックス

特別ゲストにネゴシックスさんをお迎えしてトークショーを開催!
作品や松山城の魅力について熱く語っていただきます。

書道パフォーマンス

松山北高等学校による、書道パフォーマンス。
今回のイベントタイトル「城彩」をメインに、迫力あるパフォーマンスを披露します。

参加アーティストによる作品解説

今回参加して頂いた一部アーティストが登場!
ネゴシックスさんと一緒に、作品解説をアーティスト本人から聞ける贅沢なトークショーを行います。

期間中イベント

カラフルな1枚の作品を完成させよう! 重ね押しスタンプラリー

会場内に点在する5か所のスタンプスポットを巡ってスタンプを集めよう!!
専用台紙に全てのスタンプを重ね押しすると、カラフルなイラストが完成します。



素敵な作品達の写真を撮ろう! Instagramキャンペーン

展示されている作品(またはオープニングイベント写真)をInstagramにアップしみんなにシェアしよう!
指定ハッシュタグをつけて投稿すると抽選で50名の方にネゴシックスさんデザインのクリアファイルをプレゼント!



ハッシュタグ
「#松山城おもしろ芸術祭」
をつけてフィードに投稿しよう!

アクセス

JR松山駅から「道後温泉行き」市内電車で約10分、「大街道」下車徒歩5分

松山市駅から「道後温泉行き」「環状線大街道方面行き」市内電車で約6分、「大街道」下車徒歩5分

料金

■松山城ロープウェイ・大人往復 520円 大人片道 270円
リフト乗車料 小人往復 260円 小人片道 140円
■松山城天守観覧料 大人 520円 小人 160円
■二之丸史跡庭園入園料 大人 200円 小人 100円

営業時間

■松山城天守 ※ 12月・1月 9:00~16:30 / 2月・3月 9:00~17:00 ■二之丸史跡庭園 ※ 12月・1月 9:00~16:30 / 2月・3月 9:00~17:00
※令和7年12月17日(水)は定休日です。※入場は、営業終了時刻の30分前までです。
■ロープウェイ 12月・1月 8:30~17:00 / 2月・3月 8:30~17:30 ■リフト 通年 8:30~17:00



主催 松山市 協力 松山城指定管理者 株式会社レスバスコーポレーション 運営 南海放送株式会社

お問い合わせ / TEL 089-915-0909 南海放送イベントプロモーション部 (平日10:00~17:00)

天候等により、イベントの内容が変更または中止となる場合があります。最新情報はホームページをご確認ください。 <https://www.rnb.co.jp/>

歴史×創造。
松山城がアートに染まる。

松山城 おもしろ芸術祭

城彩

SHIROSAI

2025 12/6 sat. ▶ 2026 3/8 sun.

会場:松山城・二之丸史跡庭園ほか

アーティストやアート芸人たちが
手がけた作品が松山城に集結!

《出展者》ジミー大西/ネゴシックス/鉄拳/カラテカ矢部/たいぞう/イワタアキラ/
岐部 伸/香川 元太郎/Kohei/畠中 和久/DanCreator/佐藤 友佳理/y2u/
Yoshi/ひどうのりひこ/松原 俊之/Takuya Yanase/シロイ/おおとちぼあき乃/
早稲田レゴブロック研究会/鈴木筑平/愛媛県立伊予高等学校美術部



ジミー大西



鉄拳

2025
12/6
[土]

オープニングイベント ネゴシックスさんが登場!

特別ゲストによるトークショーや書道パフォーマンス、
参加アーティストによる作品解説など



特別ゲスト
ネゴシックス

期間中
イベント

作品展示&アートを楽しむイベント盛りだくさん!

●重ね押しスタンプラリー
●インスタグラムキャンペーン



■松山城天守 ※ 12月・1月 9:00~16:30 / 2月・3月 9:00~17:00 ■二之丸史跡庭園 ※ 12月・1月 9:00~16:30 / 2月・3月 9:00~17:00
※令和7年12月17日(水)は定休日です。※入場は、営業終了時刻の30分前までです。
■ロープウェイ 12月・1月 8:30~17:00 / 2月・3月 8:30~17:30 ■リフト 通年 8:30~17:00

■主催 松山市 ■協力 松山城指定管理者 株式会社レスバスコーポレーション ■運営 南海放送株式会社 ■お問い合わせ 南海放送イベントプロモーション部 TEL 089-915-0909 (平日10:00~17:00)



▲HPはこちら

歴史×創造。松山城がアートに染まる。

県内外からも愛される松山城の魅力を再発見。

松山城やよしあきくんをモチーフに、絵画から立体作品まで様々なジャンルや技法で表現された作品を一挙に展示。

アートを通して表現される松山城の新たな一面をお楽しみください。

絵画

吉本興業 ジミー大西

世界でも画家として評価の高いジミー大西さんが参加決定!原色を多用したカラフルで複雑な画面構成が特徴で2025年に個展「ホームタウン」を開催。今回は松山城をテーマに作品を制作していただきます。



イラスト

吉本興業 ネゴシックス

目を惹く色彩とインパクトのあるタッチが際立つ「バキバキ画」を描くイラストレーターとしても活動する芸人。KTV「華大さんと千鳥くん」などの番組セットデザインや、パッケージ・ロゴ・グッズ等のビジュアル制作など、幅広く活躍。本作では、ネゴシックスらしいポップでユニークな感性が光るイラストを披露。



イラスト

吉本興業 鉄拳

フリップ芸を得意とし、現在はバラバラ漫画家として活躍するピン芸人。2011年にバラバラ漫画の制作を開始し、代表作に「振り子」や「家族のはなし」などがある。その他多くの作品を手がけている。2025年にはNHK大河ドラマ「べらぼう」に役者としても出演。今回は鉄拳らしさあたたかみのある手描きのイラストを制作。



イラスト

吉本興業 カラテカ矢部

1977年生まれ。東京都出身。芸人・漫画家。1997年、お笑いコンビ「カラテカ」を結成。2018年、初めて描いた漫画「大家さんと僕」(新潮社)で第22回手塚治虫文化賞短編賞を受賞。シリーズ累計135万部の大ヒットとなった。『大家さんと僕 これから』『ぼくのお父さん』『プレゼントでできている』、『楽屋のトナくん』など著書多数。



イラスト

吉本興業 たいぞう

芸人アーティスト。大阪NSC11期生。元吉本新喜劇座員。TV番組のオーケション企画で作品が高額落札されたことで認知が高まる。人々を笑顔にすることをコンセプトとした絵画を制作。2013年「観音寺市ふるさと応援大使」、2017年「大阪府障がい者芸術・文化大使」に就任。現在は、発達障害(自閉症スペクトラム:ASD)であることを公言し、活動中。



イラスト

吉本興業 イワタアキラ

アートが得意な若手芸人。温かみのある色づかい、見る人が思わず微笑んでしまうような世界観を大切にした作品作りを目指している。今回はかわいいタッチで松山城をテーマにイラストを制作していただきます。



松山城ジオラマ

ジオラマ城郭模型作家 岐部 博

コラボ作品

城の全景を再現する復元ジオラマを得意とする人気の作家。オーダーメイドで一つ一つ丁寧に作成し、現在は日本全国約5,000城以上の復元ジオラマ制作が可能。今回は香川元太郎さんが手がけた松山城城郭図のジオラマを作成していただきます。



松山城城郭図

歴史考証イラストレーター香川 元太郎

松山市出身のイラストレーター・絵本作家。日本各地の城の「かつての姿」を精密に表現したイラストは書籍・資料集・博物館展示などで数多く採用されています。今回は松山城城郭図の原画を初展示します。



サンドアート

サンドアーティスト Kohei

2010年からサンドアートの研究を始め独学でプロ活動を開始。歌手AIの代表曲「story」のミュージックビデオを制作を担当。デーモン閣下の邦楽維新コラボレーションに出演。ディズニー映画「ライオンキング・ギム・ファ」PV作成・大阪・関西万博:未来の都市パビリオン内での映像制作&Future Life Experienceステージにて実演。



城郭写真

フォトグラファー 畠中 和久

城郭写真家。日本の城郭を撮影するために各地を旅している。日本城郭協会主催「お城EXPO」フォトコン審査員。2025年6月には写真展「NAWABARI—縄張 時を編む城跡」を開催。今回は松山城城郭の写真を今回の為に撮影していただきます。



ダンボール工作

Dancreator/段クリエイター

段ボールクリエイター。YouTubeのチャンネル登録者数186万人、「ダンボールで鏡をつくる」は3494万回再生など、総再生回数は5億5千万回を超える。今回は子どもが入れる巨大なお城を作成していただきます。



和紙アート

和紙デザイナー 佐藤 友佳理

愛媛県西予市にアトリエを構える、和紙と3Dプリンターなどのデジタル技術を融合させた大型のアート作品やプロダクト開発に取り組む。「道後温泉別館 飛鳥乃温泉」エンタラスの和紙アート《山門》を制作。今回は、人形浄瑠璃の仕掛けを用いた「よしあきくん」のカラクリと紙人形」を制作していただきます。



【前期:12/6(土)~1/23(金) 後期:1/24(土)~3/8(日)】

前期と後期で展示場所が変更となります



会場内撮影自由

他の来場者の鑑賞を妨げるような撮影はお控えください。
※天守内はフラッシュ撮影NG



スマホ音声ガイド

会場内の二次元コードを読み取って作家本人による作品解説をお楽しみいただけます。



スプレーアート

ミューラルアーティスト y2u

愛媛県出身で県内を拠点に活動中。国内、ニューヨーク等で壁画を展開。伊方町二名津の町おこしプロジェクトや上浮穴郡久万高原町の竹あかりプロジェクトにメインビジュアル制作と空間デザインとして参画。



アニメーション

アニメーションクリエイター いとうのりひこ

愛媛県出身のアニメーションクリエイター。「日本の昔ばなし」や「しまじろうのわお!」などの人気アニメ制作やCMアニメ、コマ撮りアニメなど多岐にわたって活躍。今回は「もしも松山城が日本昔話になつたら」のイラストを制作していただきます。



立体造形(フィギュア)

造形作家 Yoshi.

フリーで造形、キャラクターデザイン及び造形、既存キャラクターのアレンジなどをしている。今回は松山城のマスコットキャラクター「よしあきくん」を特撮ヒーロー風にアレンジしたフィギュアを制作していただきます。



フォークアート

マジシャン・フォークアート作家 松原俊之

愛媛大学院卒業後プロマジシャンとしても活動し、マジックで使用したフォークを再利用するため始めたフォークアート。これまでに200種類以上の作品を発表し、各種メディアでも取り上げられています。今回は、伊予の伝説「松山騒動八百八狸物語」に着想を得て、100匹のたぬきをフォークで制作します。



鉛筆アート

鉛筆彫刻人 シロイ

太さ僅か数ミリの鉛筆の芯に文字などを彫刻する彫刻人。繊細な技術に魅了される方が多く、2025年7月には個展「シロイ展」を開催。今回は正岡子規の松山城俳句を鉛筆で彫刻していただきます。



米粒アート

米粒工芸職人 あき乃 (akino)

米粒での表現にこだわりをもち、何mmの世界を米粒に表現。「第11回エイズチャリティー美術展」では一般募集で入選。数々のイベントで作品を展示している。今回は米粒に松山城に関係のある家紋を描いていただきます。



油絵

作家 鈴木琉平

尾道市立大学院修了。【第18回小林和作奨励賞】受賞。現在は絵画だけでなく、詩作など個人での活動と合わせて「ぬるまゆ」として展示会を開催するなど積極的に活動中。今回は絵画(油絵)で松山城を描いていただきます。



展示場所はこちら ▶

